**新型コロナウイルスワクチン接種の間違い報告書**

（様式④）

**堺市への報告用**

（報告日）令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| ① 医療機関名 |  |
| ② 接種年月日 | 令和　　年　　月　　日 | ③接種したワクチン　　及びロット番号等 | 1 ファイザー１価　2 モデルナ１価3 ファイザー乳幼児　4 ファイザー小児　5　ファイザー2価 6 モデルナ2価7　ファイザーXBB　8　モデルナXBBロット番号（　　　　　　　　　） |
| ④ 間違いの態様・内容※間違い事例参照 | 　１ ・ ２ ・ ３ ・ ４ ・ ５ ・ ６ ・ ７ ・ ８ ・ ９ ・ 10 ・ 11　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
|  内容（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） 　　　　　 |
| ⑤ 被接種者（保護者）への説明内容 | ※被接種者（保護者）の納得の有無についても記載してください。 |
| ⑥ 健康被害の有無 | 無・有　※有の場合、具体的内容と、報告時点での現状について下記に記載してください。（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑦ 再接種の有無 | 無・有 | ⑧ 抗体検査の有無 | 無・有 | ⑨ 血液検査の有無 | 無・有 |
| （内容）（⑦～⑨が有の場合、具体的な内容（方法）と結果について記載してください。） |
| ⑩間違いが発覚した時点 | どこで： １．医療機関　　２．市　　３．その他（　　　　　　　 　　　）だれが： １．医師　 ２．看護師 　３．市担当者 　４．その他（　　　　　　　 　　）どのように：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）（例：カルテ、予診票、接種済証の確認時・被接種者からの申告・市担当者の予診票の点検時など） |
| ⑪ 発生した要因 | １．接種履歴等の確認不足　２．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ⑫ 再発防止策 | １．間違い事例の情報共有及び注意喚起　　２．年齢や接種履歴等の確認の徹底３．チェックシート（任意）の作成４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 備考 | （間違いが発生した要因など、特筆すべき点があれば記載してください。） |
| ≪ 記載要領 ≫（１）③「接種したワクチン及びロット番号等」欄には、メーカー、ロット番号等を記載ください。（２）④「間違いの態様・内容」欄には、下記の「間違い事例」を参考にあてはまる数字全てに○をし、その内容について、簡潔に記載してください。 |
| 【間違い事例】（「④間違いの態様・内容」欄の選択肢）　（裏面に全国で実際にあった間違い事例の記載あり）　**１．接種するワクチンの種類を間違えてしまった（「２．」を除く）。**　**２．対象者を誤認して接種してしまった。**（例：夫婦（妻）に接種した）　**３．不必要な接種を行ってしまった。**（例：ワクチンを6回接種した。オミクロン株対応2価ワクチンを2回接種した。）　**４．接種間隔を間違えた**（例：18日空けるべきを10日で接種した。3か月空けるべきを2か月で接種した）　**５．接種量を間違えてしまった。**（例：0.3㎖接種でなく0.6㎖で接種した）　**６．接種部位・投与方法を間違えてしまった。**（例：筋肉でなく皮下に注射した等）　**７．接種器具の扱いが適切でなかった（「８．」を除く）。**（例：床に落とした注射器を使用した）　**８．既に他の対象者に使用した針を使う等、接種器具の適切でない取扱いのうち、血液感染を起こしうるもの。**　**９．期限の切れたワクチンを使用してしまった。**（例：2か月有効期限が切れていた）　**10．再凍結させてしまう、冷蔵されていなかった等、不適切な保管をされていたワクチンを使用してしまった。**　**11. その他**（発熱者に接種、接種開始時期の誤り等、1～10に該当しない場合、個別に記載してください） |
| **≪ＦＡＸ送付先≫　堺市保健所　感染症対策課　新型コロナワクチン接種担当****≪ＦＡＸ番号≫　 ０７２-２７５-５３８７　　≪電話番号≫　０７２-２７５-５３０６** |

|  |
| --- |
| 【参考１：実際に国に報告があった間違い事例】　　①ワクチンの種類の間違い・新型コロナウイルスワクチンを接種してほしいといわれたが、間違えてインフルエンザワクチンを接種してしまった。【表面・間違い事例1に該当】・夫婦で予防接種に来院したが、夫に接種する予定のワクチンを妻に接種してしまった。さらに妻に接種したワクチンは接種対象外のワクチンであった。【表面・間違い事例2に該当】　②接種回数の間違い・新型コロナウイルスワクチンを6回接種してしまった。【表面・間違い事例3に該当】　③接種間隔／接種量の間違い・ファイザー社のワクチンでの２回目の接種は、正しくは１８日以上あけて接種するところを、１５日後に２回目を接種してしまった。【表面・間違い事例4に該当】・他のワクチン（インフルエンザワクチンを除く）接種後、正しくは１４日以上あけてから新型コロナウイルスワクチンを接種するところを１週間後に接種してしまった。【表面・間違い事例4に該当】・生理食塩水で希釈後のファイザー社ワクチンを0.5mL接種してしまった（正しくは0.３mL）。【表面・間違い事例5に該当】・３回目の接種でモデルナ社従来株ワクチンを0.5mL接種してしまった（正しくは0.２５mL）。　　　【表面・間違い事例5に該当】　④接種方法の間違い・新型コロナウイルスワクチンを筋肉内注射ではなく、皮下接種してしまった。【表面・間違い事例6に該当】・複数のワクチンを一つの注射器に引いて接種してしまった。【表面・間違い事例6に該当】　⑤接種器具の間違い・床に落とした注射器を使用した。【表面・間違い事例7に該当】・接種済みシリンジを未接種のシリンジと同じトレーに戻してしまったため、別の人に接種済みの空のシリンジで接種してしまった。　　　【表面・間違い事例8に該当】　⑥保管方法の間違い・冷蔵庫の故障による温度上昇に気づかず、そのまま接種してしまった。【表面・間違い事例10に該当】・本来は遮光し凍結を避けて８℃以下で保存するところを間違えて冷凍庫に保管し凍結させてしまった。【表面・間違い事例10に該当】 |